

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーのパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご覧ください。



様々なサステイナブルな
旅づくりへの取り組みを行っています。
詳しい内容はホームページで
ご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
 - ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
 - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
 - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通税、同空港利用料
 - ⑩ その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの)
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - (4) お1人部屋を使用される場合の11室1名利用追加代金
 - (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
 - (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

- (1) 部屋割り、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社はバススタッフ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりリジャーのみとなる場合があります。

- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

■観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
■観光：朝＝朝食(原則としてホテルでの朝食をご用意しておりますが、ツアー行程の関係で簡素なボックスブレイクファースト等となる場合もございます) 昼＝昼食 夕＝夕食(軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ピュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます) 機＝機内食 □＝食事なし
■乗り物：✈＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけたよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示するもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によりします。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日まで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日まで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日まで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いいたします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によりします。ご旅行条件は、2025年10月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

□ **東京支店** TEL: 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ **大阪支店** TEL: 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 柴尾 祐樹

□ **名古屋支店** TEL: 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICCオ米8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

□ **九州支店** TEL: 092-473-0111

福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ **札幌支店** TEL: 011-232-9111

札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ **湘南支店** TEL: 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

WORLD

心に残る高品質な旅

東京 関空

2026.4/24~5/2出発

GW

2026

ゴールデンウィークの旅

Europe, Middle East, Africa, South America, Asia

好適なシーズンに、
個性的な旅へお出かけください。

クロアチア 世界遺産プリトヴィツェ国立公園 (イメージ)

おかげ様で創業55年目。 海外旅行とともに歩んできました。

旅に新たな発見や心の潤いを求めるお客様のご期待にお応えすべく、より安心して楽しく、ご満足度の高い旅をご提供できるよう独自の旅づくりを続けております。ただ多くの観光地や都市をどれだけ巡るかではなく、いかににより印象的、かつ心に残る旅をしていただくかを考え、朝夕のちょっとした時間や余白こそが旅そのものに「潤い」を与えてくれます。そのため、訪問先を絞り、連泊を主体とした日程としております。また、ホテルにおいても、ただ宿泊するだけの場所ではなく、その町をお楽しみいただくものとして考えており、事前にきちんと確定した上で発表しております。自由行動のある街では極力中心部に、夜遅く到着後に翌朝出発の場合は、空港近くや郊外など立地とグレードに配慮したホテル選びを心がけております。

2026年のゴールデンウィークの旅として22コースを発表いたしました。GWとしては、初登場の「ファーストクラス利用」の旅やツアーグランプリを受賞した「ムスタン王国の旅」など個性豊かな旅もご用意しております。皆様にお選びいただければ幸いです。

東京支店長 松崎 浩

全22コース

オランダ、ベルギー古都の旅 8日間.....	3
音楽に触れる 春のバリ滞在の旅 8日間.....	5
【関空発】南仏の景勝地とニース滞在の旅 9日間.....	7
イタリアのかかとプーリア周遊の旅 9日間.....	9
【関空発】夢のファーストクラスで愉しむ 湖水地方と北イタリアの休日 9日間.....	11
北スペインの景勝と美しき街々 サンチャゴ巡礼路とパルドールの旅 9日間.....	13
ハルツの森・ゴスラーと「ハンザの女王」リューベックの旅 9日間.....	15
美しきスロベニア、クロアチアの旅 9日間.....	17
十字架峠とコーカサス3か国の旅 9日間.....	19
イグアス大瀑布とペルー周遊・チチカカ湖の旅 13日間.....	21
【関空発】三大陸の十字路 ヨルダン周遊の旅 8日間.....	23
色彩の国 チュニジア周遊の旅 10日間.....	25
3連泊で楽しむ 南部アフリカ周遊の旅 10日間.....	27
南北アンゴラ大自然の旅 10日間.....	29
ヒマラヤの禁断の王国・ムスタンへの旅 10日間.....	31
隊商の道 サマルカンド、プハラ、ヒワの旅 8日間.....	33
ムガールの絢爛とマハラジャの栄華 8日間.....	35
ホテル アンナブルナ・ビューに泊まる 北インドとネパール満喫の旅 10日間.....	37
スリランカ名作ホテルと世界遺産の旅 8日間.....	39
ボルネオ島の大自然と不思議のブルネイ王国の旅 6日間.....	41
ジャワ島横断とコロニアルホテル 8日間.....	43
【関空発】台湾最南端の地へ 台湾南部の景勝と少数民族の里を訪ねる 5日間.....	45

オランダ アムステルダム春景色 (イメージ)



オランダ、ベルギー古都の旅 8日間



700 万近い花々が一斉に咲き誇る世界最大のフラワーパーク「キューケンホフ公園」（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

オランダとベルギーが誇る傑作美術の数々をご覧ください

ハーグのマウリッツハイス美術館ではフェルメールの『真珠の耳飾りの少女』、アムステルダム国立美術館ではレンブラントの『夜警』など、毎日のように行く先々で世界的な名画を鑑賞していただきます。

※美術作品は予告なく修復や貸し出し等の理由で展示をご覧いただけなくなる場合があります。

ゴッホ美術館（アムステルダム）

日本で最も人気の高い画家の1人、ゴッホの作品が300点以上も所蔵されるゴッホ美術館。『黄色い家』『ひまわり』などの名作が年代順に並んでいます。



ゴッホ美術館 © オランダ政府観光局

国立美術館（アムステルダム）

レンブラントの『夜警』をはじめ、フェルメール、フランス・ハルス、ヤン・ステーンなどのオランダ絵画黄金期の作品群は必見です。



レンブラントの傑作『夜警』は現在修復中で、柵越しにご覧いただく予定です

ノートルダム大聖堂（アントワープ）

名作『フランダースの犬』の舞台となった聖堂内では、ルーベンスの最高傑作と名高い『キリスト降架』をはじめとする祭壇画が見られます。



ルーベンスの祭壇画があるノートルダム大聖堂 ©Visit Flanders

聖バーフ大聖堂（アントワープ）

北方ネサンス建築の傑作といわれる聖バーフ大聖堂ではベルギー七大秘宝の一つ『神秘の子羊』を見学します。（※2025年9月現在、一部修復中です）



庄巻の『神秘の子羊』

ベルギー王立美術館（ブリュッセル）

15世紀頃、ヨーロッパの芸術を牽引したフランドル絵画を代表する画家ブリュゲルの『イカロスの墜落』など数々の名作絵画をご覧いただけます。



ブリュゲルの代表作『イカロスの墜落』

ツアープランナーより

ヨーロッパにとどまらず世界で最も有名な花の公園といえば、オランダの「キューケンホフ公園」でしょう。アムステルダム近郊の美しい街ハーレムに滞在し、1年のうちわずか2カ月だけ公開される、この花の名所へご案内します。そこからオランダ陶器の代名詞となっているデルフトを訪ね、国境を越え、ベルギー第二の街アントワープ、第三の街アントワープ。首都ブリュッセルに次ぐ街々ですが、いずれもこぢんまりとした魅力溢れる中世の古都であり、歩いて観光できるほど名所がギュッと凝縮しています。さらにツアーを通して、フェルメール、レンブラント、ルーベンス、ゴッホなど、飛びきりの名画との出会いも楽しめる、見どころに富んだ人気コースです。



春に期間限定で公開される キューケンホフ公園のご案内します

約32ヘクタールもの敷地に、チューリップやヒヤシンス、スイセンなど700万株といわれる花々が咲く「大規模な花の庭園」へ。ヨーロッパを代表する一度は訪ねたい花景色にご案内します。



3月下旬から5月中旬の約2カ月間限定でオープンするキューケンホフ公園（イメージ）

黄金時代の面影を残す美の都 アントワープに連泊します

アントワープが羊毛織物の取引を中心にヨーロッパ屈指の貿易港として黄金時代を迎えたのは16世紀。フランドル絵画の巨匠、ルーベンスも活躍したこの時代に多くの画家がこの町に集い、芸術都市としての地位を築くこととなります。壮麗なゴシック様式の教会には、ルーベンスの最高傑作が飾られ、町の中心マルクト広場には装飾美しい市庁舎が建っています。



マルクト広場に建つアントワープの市庁舎

世界遺産の「水の都」ブルージュの散策にご案内します

中世の佇まいを今に残すフランドル地方の古都ブルージュ。運河が張り巡らされた町には、ヨーロッパで最も高いレンガ建築である聖母大聖堂や、47の鐘から成る鐘楼、ベギン会修道院など、多くの見どころがあり「屋根のない美術館」とも呼ばれます。



可愛い建物が建ち並ぶブルージュのマルクト広場

利用予定航空会社：スカンジナビア航空、ブリティッシュエアウェイズ、ルフトハンザグループ、エールフランスグループ、フィンエアー、日本航空、LOT ポーランド航空、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、キャセイパシフィック航空

集合・日数・出発日		旅行代金
【羽田または成田空港集合・8日間】 4月28日(火)		
エコノミークラス利用 ¥698,000	プレミアムエコノミークラス利用 ¥978,000	ビジネスクラス利用 ¥1,378,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥110,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：【エミレーツ航空、カタール航空、キャセイパシフィック航空利用の場合】 東京～中東主要都市または香港～アムステルダム/ブリュッセル～中東主要都市または香港～東京間に適用 【上記以外の航空会社の場合】日本発着の国際線区間にてのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥69,900：10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	但し付帯料金がございしますので各支店へお問い合わせください。
----------	--	--------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港11:35発→コペンハーゲン18:10着 コペンハーゲン20:05発→アムステルダム21:35着 ハーレム 23:00着	午前、航空機にて、コペンハーゲンへ。航空機を乗り換え、アムステルダムへ。 着後、バスにてホテルへ。 【2連泊】（ハーレム泊） ☐ 機	
2	ハーレム （アムステルダム） ハーレム	午前、ハーレム旧市街の簡単な散策を楽しんだ後、バスにて●アムステルダム国立博物館へ。 午後、●ゴッホ美術館の見学。 夕刻、ホテルへ戻ります。 （ハーレム泊）朝 昼 夕	
3	ハーレム08:00発 キューケンホフ公園 ハーグ デルフト アントワープ 18:00着	午前、バスにて●キューケンホフ公園へ。（注）その後、ハーグへ。着後、●マウリッツハイス美術館の見学。 午後、デルフトの散策をお楽しみください。 夜、アントワープのホテルに到着。 【2連泊】（アントワープ泊）朝 昼 夕	
4	アントワープ	午前、徒歩にてアントワープの観光。●ノートルダム大聖堂や○市庁舎などへご案内します。 午後、自由行動。 （アントワープ泊）朝 昼 夕	
5	アントワープ 08:00発 ブリュッセル アントワープ 15:30着	午前、バスにてブリュッセルへ。着後、○グランプラス周辺の散策と●ベルギー王立美術館を見学します。 午後、バスにてアントワープへ。着後、●聖バーフ大聖堂にて「神秘の子羊」を見学します。（2025年9月現在、一部修復中です） 【2連泊】（アントワープ泊）朝 昼 夕	
6	アントワープ 06:30発 ブリュッセル10:20着 コペンハーゲン11:50着 コペンハーゲン12:45着	午前、公共交通機関を利用し、●ブルージュへ。旧市街の散策や、●メムリンク美術館、○鐘楼などへご案内します。 夕刻、アントワープへ戻ります。 （アントワープ泊）朝 昼 夕	
7	アントワープ 06:30発 ブリュッセル10:20着 コペンハーゲン11:50着 コペンハーゲン12:45着	朝、バスにてブリュッセル空港へ。 午前、航空機にてコペンハーゲンへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。 （機中泊）朝 機	
8	羽田空港 07:55 着	朝、羽田空港に到着後、解散。 機	

※日程表の時刻は、羽田空港発着のスカンジナビア航空の便を想定したものです。他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。また、利用航空会社によっては、4/27の夜に日本を出発し、初泊の機中泊を伴う9日間のご案内となる場合があります。※美術作品は予告なく修復や貸し出し等の理由で展示をご覧いただけなくなる場合があります。（注）花の開花時期はその年の気候に左右されるため、必ずしも「見頃」をご覧いただけるとは限りません。また、畑で栽培されるチューリップは、開花後に剪定されるため、タイミングによっては見られない場合もあります。予めお含みおきます。

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡単なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人数：10名様 ■食事：朝食6回、昼食4回、夕食4回 ■添乗員：羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■パスポート査証未使用欄：連続3ページ以上を含む6ページ以上必要 ■国籍が日本国外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出ください。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いします。

ご宿泊ホテル

- ハーレム：アムラス・グランド・ホテル・フランス・ハルス
※2名利用の客室のベッドタイプはダブルベッドとなる場合があります。
- アントワープ：ヒルトン・アントワープ・オールド・タウン
街の中心部に位置する、散策に便利なホテルです。
- ギント：マリオット

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

音楽に触れる 春のパリ滞在の旅 8日間



パリ左岸、右岸、中州のシテ島を結ぶボン・ヌフの近くに位置するホテルに6連泊します

ここに注目。旅のポイント

フィルハーモニー・ド・パリで クラウス・マケラと辻井伸行氏、夢の共演

フィンランド出身のクラウス・マケラは「数十年に一度の天才」との呼び声も高く、来日公演のチケットも入手困難な世界的に人気の指揮者。彼が「個性の強い集団で繊細かつ知的な音楽が持ち味」と評し、2021年より音楽監督を務めているパリ管弦楽団とピアニスト辻井伸行氏が、その本拠地フィルハーモニー・ド・パリで共演するコンサートをお楽しみください。



パリ北東部に位置する、革新的な音楽ホール「フィルハーモニー・ド・パリ」。アルミパネルが輝くファサードが印象的です。(イメージ。写真は夏の時期)

5月5日(火) 20:00開演(上から一番目のカテゴリー席)

会場：フィルハーモニー・ド・パリ (大ホール)
指揮：クラウス・マケラ 演奏：パリ管弦楽団 ピアノ：辻井伸行
演目：エドヴァルド・グリーグ:ピアノ協奏曲、グスタフ・マーラー:交響曲第一番《巨人》



クラウス・マケラ
©Marco Borggreve

※上記に記載のある指揮者、演奏者および演目は、2025年9月現在のものです。変更になる場合もございますので予めお含みおきください。



リュクサンブール公園(イメージ)

ツアープランナーより

古今東西の文化を受容し、人々を魅了してやまないパリ。パリという街に取り込まれると中世の歴史を感じる建物と近代建築さえも不思議と調和し、新たな文化に昇華します。そのような懐の深さこそが常に世界中の観光客をひきつける真の理由でしょう。今回の旅ではシテ島に面したセーヌ河畔のホテルに6連泊し、セーヌ左岸のサン・ジェルマン地区や右岸のモンマルトル地区の散策へご案内します。一人歩きでは通り過ぎてしまう建築や標識などが持つ意味、エピソードを知ること、そのエリアならではの魅力を一層深く感じていただけることでしょう。また、このたびは、2回の音楽鑑賞を組み込みました。ひとつはオペラ座(パレ・ガルニエ)でのバレエ「椿姫」を、もうひとつは注目の若手指揮者クラウス・マケラが率いるパリ管弦楽団とピアニスト辻井伸行氏が共演するコンサートをお楽しみいただきます。来日公演のチケットは入手困難な人気指揮者の情熱的なタクト、パリ管弦楽団による美しき調べに酔いしれる一夜となることでしょう。

オペラ座(パレ・ガルニエ)でのバレエ鑑賞

ナポレオン3世の命で建てられた絢爛豪華なパレ・ガルニエ(オペラ座)。グランホワイエの圧倒的な空間に、赤と金に彩られた劇場、天井画は巨匠シャガールの作品と、心がときめくほどの華やかな空間でバレエ鑑賞をお楽しみください。



オペラ・ガルニエの内部

5月6日(水) 19:30開演(上から一番目のカテゴリー席)

会場：パレ・ガルニエ(オペラ座)
演目：バレエ「椿姫」
振付：ジョン・ノイマイヤー (注:バレエ「椿姫」は、アレクサンドル・デュマ・フィスの小説をもとにした作品ですが、ヴェルディのオペラ「椿姫」とは異なる作品となります。)

セーヌ河畔のアパルトマン・タイプのホテルに6連泊。 「自由に、気ままに」パリでの滞在をお楽しみください。

パリの街に溶け込み、パリジャンのように暮らす感覚を実感いただきたく、6連泊するホテルは、あえてアパルトマン・タイプ。立地にもこだわり、パリ左岸のセーヌ河畔に建つ「シタディヌ・サン・ジェルマン・デ・プレ」を選びました。左岸のサン・ジェルマン・デ・プレやカルチェ・ラタンなどはもちろんのこと、サント・シャベルやノートルダム大聖堂があるシテ島、右岸のレ・アール地区なども徒歩圏です。ホテルの周辺にはフレンチ、イタリアン、中華まで多種多様なレストランがあり、自由食のお店選びも楽しめます。長期滞在向けのアパルトマン・ホテルにつき、客室には湯沸かし器、電子レンジ、冷蔵庫、食器なども備え付けられています。散策時で見つけたおいしそうなパン、お惣菜をお部屋で温めて味わったり、市場で色鮮やかな果物を買って、少しずつ食べたり。まさにパリで生活をしているかのような旅をお楽しみください。



個性際立つ2つのエリア

「サン・ジェルマン・デ・プレ地区」と「モンマルトル地区」を散策

今回は、名所旧跡を巡るだけの通り一遍の観光ではなく、そのエリアならではの歴史や文化を背景にした街並み、特に雰囲気や現在の暮らしを体感いただくひと味違った街歩きをお楽しみいただけます。ホテル周辺のサン・ジェルマン・デ・プレ地区や



ホテルすぐ近くのパン屋さん。地元の人のように朝、パンを買いに行ってはいかがでしょうか(イメージ)



モンマルトル美しい石畳の坂道。多くの画家が風情ある下町を描きました。(イメージ)

モンマルトル美術館にはこの界隈を彩ったポスターが展示されており、往時の雰囲気を感じられます(添乗員撮影)

利用予定航空会社：エールフランス航空		ツアーコード：ET165T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田空港集合・8日間】5月2日(土)		2回のチケット代金込み	
エコノミークラス利用 ¥798,000	プレミアムエコノミークラス利用 ¥1,078,000	ビジネスクラス利用 ¥1,478,000	
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥150,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥51,000：10月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包し付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	-----------------------------------

欧	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港09:05発→ パリ16:40着	午前、羽田空港より、エールフランス航空直行便にてパリへ。 着後、バスにてホテルへ。 【6連泊】(パリ/シタディヌ・サン・ジェルマン泊) 機機	
2	パリ	午前、セーヌ左岸のサン・ジェルマン・デ・プレ地区の散策へ。○サン・シュルピス教会、彩り豊かな花が咲く○リュクサンブール公園の散策を楽しめます。その後、日曜日のみ開催されるラスパイユのピオマルシェを訪れます。 午後、自由行動。ご希望の方は庭園も美しいロダン美術館にご案内します。 夕食は、「春の味覚」ホワイトアスパラガスの前菜をお召し上がりください(注2)。 (パリ/シタディヌ・サン・ジェルマン泊) 朝	
3	パリ	午前、新緑に包まれる○チュイルリー公園の散策およびモネの晩年の傑作「睡蓮」で知られる●オランジュリー美術館にご案内します(注1)。 午後、自由行動。 (パリ/シタディヌ・サン・ジェルマン泊) 朝	
4	パリ	終日、自由行動。 夜、フィルハーモニー・ド・パリにて、指揮クラウス・マケラ、ピアノ辻井伸行のコンサートをお楽しみください。 (パリ/シタディヌ・サン・ジェルマン泊) 朝	
5	パリ	午前、モンマルトル地区の散策。○サクレ・クール寺院、テルトル広場、●モンマルトル美術館にご案内します。(注1) 午後、自由行動。 夜、パレ・ガルニエにて、バレエ「椿姫」(振付:ジョン・ノイマイヤー、原作:アレクサンドル・デュマ・フィス、音楽:フレデリック・ショパン)をお楽しみください。(注3) (パリ/シタディヌ・サン・ジェルマン泊) 朝	
6	パリ	終日、自由行動。 (パリ/シタディヌ・サン・ジェルマン泊) 朝	
7	パリ09:50発→	朝、バスにて空港へ。 午前、航空機にて帰国の途へ。	(機中泊) 機
8	羽田空港05:55着	朝、羽田空港に到着後、解散。	機

(注1)入場予約の状況によっては観光順番の入れ替えてのご案内、或いは別の日にご案内する場合があります。
(注2)食材の仕入れ状況等によっては、別の日にご案内する場合があります。
(注3)バレエ「椿姫」は、アレクサンドル・デュマ・フィスの小説をもとにした作品ですが、ヴェルディのオペラ「椿姫」とは異なる作品となります。

〇お食事に関して:軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食5回、昼食1回、夕食2回 ■添乗員:羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄:2ページ以上必要 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いします。

ご宿泊ホテル

シタディヌ・サン・ジェルマン・デ・プレ

セーヌ川とシテ島を結ぶ小さな橋、ボン・ヌフの左岸に建つモダンなアパルトマンタイプのホテル。各客室にキッチンセットも完備されています。近くには人気のカフェや惣菜屋、スーパーマーケットもあり、夕食が含まれていない日は、食材を購入し部屋でお召し上がりいただけます。
※客室の清掃は2日に1回となります。



※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

【関空発】 山と海のコートダジュールを満喫

南仏の景勝地と ニース滞在の旅 9日間



天使の湾と称される美しいニースの海岸線での散歩をお楽しみください（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

エクス・アン・プロヴァンスに2連泊、マルシェも訪れます

旅の前半は芸術の都エクス・アン・プロヴァンスに2連泊。小さな町なので歩いてどこでも回れるちょうどよい規模感です。滞在中には、地元の人で活気溢れるマルシェを訪ねたり、グラネ美術館での芸術鑑賞も楽しめます。この美術館には画家グラネが寄贈した約300点のコレクションが展示されています。セザンヌ、ピカソ、クレーなどの作品をゆっくり堪能ください。自由時間には、

散策やカフェタイムを楽しんだり、思い思いにお過ごしください。



グラネ美術館
© Ville d'Aix-en-Provence, photo JC Carbonne0023792HD



エクス・アン・プロヴァンスの旧市街（イメージ）



ツアープランナーより

旅の前半はセザンヌゆかりの地、エクス・アン・プロヴァンスに2連泊。日帰りで訪れることが多いですが、町の持つ本当の魅力は朝のマルシェや、観光客の少ない時間帯に散策することで感じていただけることでしょう。後半は紺碧の海を抱えるニースに4連泊。散策に好立地のホテルを確保しておりますので、海を望む遊歩道や旧市街を気ままに散策したり、市内の美術館を訪ねたり、思い思いの滞在を存分にお楽しみください。公共交通機関が発達しているコートダジュールでは自由行動の選択肢も多彩です。ご希望の方は、これまでワールドが開拓してきたお薦めのプランでご案内します。それぞれの地で気ままに滞在を楽しみながら、「山と海のコートダジュール」をご満喫いただく旅にいたしました。

南フランス屈指の絶景 ヴェルドン渓谷と ムスティエ・サント・マリー村を訪ねて

エクス・アン・プロヴァンスからニースへ向かう途中、ヨーロッパ最大級の渓谷美を誇るヴェルドン渓谷へご案内します。最大深度700メートルにも及び峡谷からは、エメラルドグリーンに輝くヴェルドン川の絶景をお楽しみいただけます。その後、「フランスの最も美しい村」ムスティエ・サント・マリーへ。断崖絶壁に抱かれたこの村は、中世から続く陶器の

町として有名です。村の象徴である2つの崖を結ぶ金色の星や、断崖に建つ礼拝堂など、独特の景観美を誇ります。



ヴェルドン渓谷（イメージ）



断崖に抱かれたムスティエ・サント・マリーの村（イメージ）

ツアーの見どころ

ニースでは好立地のホテルが滞在の鍵

コートダジュールの都ニースは地中海を望む遊歩道、パステルカラーの家が並び旧市街、郊外にはマティスやシャガールの美術館など、多くの見どころがあります。ご宿泊は街の中心、マセナ広場に至近のホテルをご用意しております。海辺、旧市街も徒歩圏で、バスやトラムの停留所も近いため、公共交通機関を利用してお出掛けにも便利です。お客様のご希望に合わせて滞在をお楽しみいただけるように自由行動を多くしておりますが、添乗員がお薦めのプランでご案内しますので、ご安心ください。

お薦めプラン①

カンヌから船でわずか15分、修道院とワインの島 サントノラ島

ニースから映画祭で有名なカンヌまで鉄道で約40分。カンヌの港から沖合のサントノラ島を往復するフェリーが運航しています。島全体がシトー会修道院の所有となっており、今も修道士が生活を営んでいる祈りの島です。島は徒歩で一周できるほどの大きさで、中心に付むレランス修道院や海を望む要塞修道院などの見どころがあります。木々や海を眺めながら、厳かな雰囲気にも包まれた島を散策するのも心地よいものです。修道士たちが造るワインはこの島の名産となっており、フランス国内でも流通量が少ない貴重なものです。島内にあるレストランで海を眺めながら、味わってみるのもお薦めです。



サントノラ島の中心に建つレランス修道院（添乗員撮影）



島を散策していると紺碧の海の景色をご覧いただけます（添乗員撮影）

お薦めプラン②

海を望むロスチャイルド邸と小さな港町ヴィルフランシュ・シュル・メール

サン・ジャン・カップ・フェラにあるロスチャイルド邸へはニースから公共交通機関を利用して約40分で到着します。19世紀に建てられたロスチャイルド家の邸宅が一般公開されており、美しい調度品で飾られた屋敷内は優美な雰囲気にも包まれています。高台に設けられた庭園からは海を見下ろすことができ、彩り豊かな植物と迫力ある海の風景を一度にご覧いただくことができます。ヴィルフランシュ・シュル・メールはニースから10キロ程しか離れていないとは信じられないような小さく、静かな港町です。ジャン・コクトーが手掛けた礼拝堂を訪ねてみていいでしょう。



ヴィルフランシュ・シュル・メール ゆったりとした時間が流れる小さな港町です（イメージ）



ロスチャイルド邸（添乗員撮影）



高台に設えられた庭園からは海も望めます（添乗員撮影）

利用予定航空会社：エミレーツ航空		ツアーコード：ET191Q	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【関西空港集合・9日間】 4月27日(月)		エコノミークラス利用 ¥748,000	ビジネスクラス利用 ¥1,428,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥135,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：全区間（関西空港～ドバイ～ニース間往復）			
燃油サーチャージ別途目安：¥79,000：10月1日現在			
各地からの 参加プラン	【福 岡】追加代金：¥15,000（往復国内線、後泊ホテル代）		
	【名古屋】追加代金なし（往復エミレーツバス利用） ※但し付帯条件がございます。詳しくは最寄りの支店の窓口へお問合せください。		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港23：45発→	深夜、関西空港より、航空機にてドバイへ。	（機中泊）□□機
2	ドバイ05：15着 ドバイ08：40発→ ニース13：30着⇐ エクス・アン・プロヴァンス17：00着	ドバイ着後、航空機を乗り換えニース空港へ。 ニースよりバスにてセザンヌゆかりのエクス・アン・プロヴァンスへ。着後、チェックイン。 【2連泊】（エクス・アン・プロヴァンス泊）機機夕	
3	エクス・アン・プロヴァンス	午前、旧市街の散策とマルシェへ。その後、●グラネ美術館を見学します。 午後、自由行動。	（エクス・アン・プロヴァンス泊）朝昼□
4	エクス・アン・プロヴァンス 09：00発⇐ ヴェルドン渓谷⇐ ムスティエ・サント・マリー⇐ ニース16：00発	終日、南仏のダイナミックな山岳地帯ヴェルドン渓谷をドライブし、山間の村ムスティエ・サント・マリーへ。 着後、フランスの美しい村ムスティエ・サント・マリーの散策。 その後、ニースへ向かいます。 【4連泊】（ニース泊）朝昼夕	
5	ニース	午前、ニースの散策。旧市街、地中海と街を一望する城址公園にご案内します。 午後、自由行動。ご希望の方は、実費にて添乗員が公共バスを利用し、鷲巢村のエズへご案内します。	（ニース泊）朝□□
6	ニース	終日、自由行動。 ご希望の方は、実費にて添乗員が鉄道とフェリーを利用し、カンヌ沖合に浮かぶ修道院の島サントノラ島にご案内します。	（ニース泊）朝□□
7	ニース	終日、自由行動。 ご希望の方は、実費にて添乗員が公共バスを利用し、サン・ジャン・カップ・フェラのロスチャイルド邸と小さな港町ヴィルフランシュ・シュル・メールにご案内します。	（ニース泊）朝□夕
8	ニース15：50着→ ドバイ23：59着	出発まで、ゆっくりとお過ごしください。 午後、バスにて空港へ向かい、航空機にてドバイへ。	（機中泊）朝□機
9	ドバイ03：00発→ 関西空港17：15着	ドバイより、航空機にて帰国の途へ。 夕刻、関西空港に到着、解散。	機機□

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色。ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人数：10名様 ■食事：朝食6回、昼食2回、夕食3回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上必要 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いします。



ご宿泊
ホテル

好立地のホテルをご用意、 ニースの町歩きを楽しめます

■ ニース：ホテル・アストン・ラ・スカラ

ニース中心のマセナ広場にも徒歩1分、緑と噴水が美しいプロムナード・デュ・パイヨン公園に面した好立地のホテルをご用意しました。日帰り旅行などもマセナ広場から目抜き通りジャン・メドサン通りを通って、鉄道駅のニース・ヴィル駅へ行けますので気軽に楽しみいただけます。旧市街の入口や海沿いのプロムナード・デザングレまでも10分とかかりませんので、ぜひ散策をお楽しみください。



目の前にはマセナ広場につながるプロムナード・デュ・パイヨン公園があります



客室(イメージ)

■ エクス・アン・プロヴァンス：ルネッサンス・エクス・アン・プロヴァンス

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

7

8

プーリア州ならではのマッセリア(大農場)での宿泊を楽しむ

イタリアのかかと

プーリア周遊の旅 9日間



丘の上につくられた白い町オストゥーニ（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

昨今人気の高いプーリア州の美しい町々を訪ねます

アルベロベッロがあるプーリア州には、可愛らしい町や村が点在していますが、日本ではあまり知られていません。青く美しい海に望むポリニャーノ・ア・マレーや、緑のオリーブ林の上に浮かぶようなオストゥーニ、迷路のような旧市街の散策が楽しいモノポリなど、個性的で絵になる町々を訪ねます。さらに、「イオニア海の真珠」と呼ばれるガリポリ、イ

タリア半島の東の果てオートラントなどもご案内します。



白壁の家と迷路のような路地が楽しいモノポリ



ポリニャーノ・ア・マレーの町並み(イメージ)



ツアープランナーより

日本人にとってはまだどこか遠い存在であるのがプーリア州。ローマやミラノ、ナポリといった大都市からも離れており、またアルベロベッロに代表される高い円錐形の屋根を持つ住宅「トゥルッリ」以外に、すぐに思いつく観光地がないこともその一因かもしれません。イタリアの主な都市はすでに訪ねたという方も、プーリアを歩けば、この国の多様性、地域ごとに育まれてきた文化の面白さに目を見張ることでしょう。ツアーでは、バロックの町レッツェや、白い家々が並ぶオストゥーニ、海岸線に建つ要塞都市ガリポリ、最東端の町オートラントなど周辺の田舎町にも足を延します。ファザーノ近郊の連泊では、プーリア州らしい大農場「マッセリア」でのご宿泊をご用意しました。美味しいプーリア州の海の幸や山の幸をいただきながら、プーリア州の魅力的な町や村をお楽しみください。

「バロックのフィレンツェ」と称されるレッツェに3連泊

バロックの花の都として、「バロックのフィレンツェ」と称されるレッツェ。紀元前12世紀からの長い歴史を持ち、ローマ時代、アッピア街道の南の終点布林ディシとトラヤヌス街道で結ばれた交通の要衝として発展しました。17世紀、蜂蜜色のレッツェ石で造られたバロック建築の数々は、往時の繁栄を偲ばせます。中でもサンタ・クロチェ聖堂はレッ

チェ・バロックの最高傑作と謳われています。



バルコニーや教会などバロックの装飾を探して歩くのも楽しい町レッツェ



壮麗なバロック装飾が見事なレッツェのサンタ・クロチェ聖堂

レッツェから足を延ばして訪ねる「イタリアのかかと」

レッツェ滞在中の1日は、イオニア海の真珠と称えられるガリポリとイタリア最東端の町オートラントへ足を延ばします。オートラントは「イタ

リアの最も美しい村」に登録される村で、海岸線の美しい景色と、様々な時代の建物が残る歴史深い旧市街が魅力です。



海に突き出た要塞都市、ガリポリ（イメージ）



港町オートラント

とんがり屋根の不思議な家並み アルベロベッロ

独特のとんがり屋根の家「トゥルッリ」が密集するアルベロベッロ。1500戸ものトゥルッリが建ち並ぶ様子はおとぎ話に迷い込んだようです。かつてこの地の領主がナポリ王に納める税金を減らそうと住民に石を崩せば簡単に崩れる住居を造るよう命じたことからこのような町並みが生まれました。トゥルッリには今も人が暮らす、生きた世界遺産です。



トゥルッリには今も人が暮らす、生きた世界遺産です

アッピア街道終点の町布林ディシ

古代ローマ帝国の繁栄の礎となったアッピア街道。紀元前312年に敷設が始まり、紀元前244年にはターラント、布林ディシまで延長され、まさに半島を貫く大動脈となりました。布林ディシには、その当時の歴史と文化が息づいています。ドゥオモ広場には、アッピア街道の終点

を示すローマの円柱が現存しており、古代ローマの栄光を物語ります。



布林ディシにあるアッピア街道終点の円柱



プーリア州特有の大農場「マッセリア」でのご宿泊をお楽しみください

プーリア州では中世の封建制度のもと発達した大農場「マッセリア」を利用した宿泊施設が人気です。このたびは、ファザーノ郊外にあるマッセリアに2連泊しますので、お食事と共に滞在をお楽しみください（シャワーのみの客室となります）。

■ ファザーノ郊外(2連泊)：マッセリア・カザーレ・デル・ムルジェーゼ



左・敷地内には緑が生い茂ります(イメージ)、右・白で統一されたインテリアが美しい(イメージ) お食事は室内でお召し上がりいただく予定です

■ トラーニ：パラッツォ・フィリシオ

■ レッツェ：パラッツォ・ジュスティ

町の中心サントロンツォ広場まで徒歩約10分の、レッツェを徒歩にて散策できるホテル。近年、改装したばかりです。※シャワーのみの客室となります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：E5750T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【羽田空港集合・9日間】 4月30日(木)		エコノミークラス利用 ¥785,000	ビジネスクラス利用 ¥1,465,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：羽田～イスタンブール～パリ間の往復に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：10月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包し付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください
----------	--	----------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21：45発	夜、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール04：50着 イスタンブール06：45発 パリ07：50着	航空機を乗り換え、パリへ。 着後、パリの市内観光へ。●サン・ニコラ教会、●カテドラーレ、旧市街にご案内します。 午後、神聖ローマ帝国皇帝フリードリヒ2世によって建てられた八角形の世界遺産●カステル・デル・モンテを訪れます。 その後、海沿いの大聖堂が印象的な町トラーニへ。	(トラーニ泊) 機昼夕
3	トラーニ17：30着	午前、トラーニ旧市街を散策します。プーリア・ロマネスク建築の傑作と言われる●大聖堂や先史時代からアドリア海の交易で栄えた港町の景観をお楽しみください。 午後、とんがり屋根「トゥルッリ」の家並みが残るアルベロベッロに立ち寄り、ファザーノ郊外のホテルへ。 ご宿泊は、プーリア州特有の「マッセリア(大農場)」です。 【2連泊】(ファザーノ郊外泊) 朝昼夕	
4	ファザーノ郊外	午前、迷路のような路地が続く旧市街が特徴の町モノポリの散策をお楽しみください。その後、ポリニャーノ・ア・マレーへ。●サンタ・マリア・アッスンタ大聖堂を訪れます。昼食には新鮮なシーフードをお召し上がりください。 午後、ホテルに戻ります。ごゆっくりお過ごしください。 (ファザーノ郊外泊) 朝昼夕	
5	ファザーノ郊外09：30発 オストゥーニ 布林ディシ	午前、バスにてエーゲ海を思わせる白壁の家並みが続く町オストゥーニへ。着後、散策。その後、アッピア街道の終点であった町布林ディシへ。終点の目印となっている○古代ローマの円柱や○ドゥオーモ広場にご案内します。 午後、「バロックのフィレンツェ」レッツェへ。 【3連泊】(レッツェ泊) 朝昼夕	
6	レッツェ	午後、レッツェの散策。●サンタ・クロチェ聖堂や●サンタ・キアラ教会、○ドゥオーモなど、バロック建築が建ち並ぶ旧市街にご案内します。 午後、自由行動。 (レッツェ泊) 朝□□	
7	レッツェ (ガリポリ) (オートラント)	午前、「イオニア海の真珠」と称されるガリポリへ。古代の地下オリーブオイル工場や散策を楽しみます。 午後、オートラントに立ち寄り、レッツェに戻ります。 (レッツェ泊) 朝昼夕	
8	レッツェ 10：00発 ターラント パリ20：30発 イスタンブール23：40着	午前、バスにて紀元前からスバルタ植民都市として栄えたターラントへ。●考古学博物館や歴史ある街の散策をお楽しみください。 昼食には新鮮なシーフードをお召し上がりください。 その後、パリ空港へ向かいます。 夜、航空機にて、イスタンブールへ。 (機中泊) 朝昼機	
9	イスタンブール02：35発 羽田空港19：45着	夜、羽田空港に到着後、解散。	機機□

○お食事に関して軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックススタイル等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食6回、夕食5回 ■添乗員：羽田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いします。

イタリア屈指の食材の宝庫、プーリアを味わう

肥沃な大地と温暖な気候をもつプーリア。オリーブやトマトに加え海の幸も豊富です。耳たぶの形をしたオレキエツェや新鮮な海の幸もご用意しました。(写真はイメージです)



耳たぶの形のオレキエツェ
パスタもプーリアの名物



新鮮な海の幸も豊富です
(添乗員撮影)



日本で馴染みの食材も
(添乗員撮影)

【関空発】 エミレーツ航空ファーストクラス利用
夢のファーストクラスで愉しむ
湖水地方と北イタリアの休日 9日間



一度は体験してみたい最上級クラスの空の旅でヨーロッパへ

発表以来大きな反響をいただき、20ツアー以上が催行決定となりましたファーストクラスの旅。エミレーツ航空の大型ジェット、エアバスA380のファーストクラス(14席)は、まさに雲上の極上空間。ラグジュアリーなゆとりの時間と、上質なお料理と機内および空港での特別なサービスは、お客様にたいへん高い評価をいただいております。この機会にぜひ「夢のファーストクラスで愉しむ旅」をご体験ください。



エミレーツ航空のエアバスA380型機

雲上のラグジュアリーの極みをお楽しみください

● プライバシー重視の空の旅 ゆとりの空間で寛ぐ

エミレーツ航空のファーストクラス最大の特徴は、プライバシーを重視した完全な仕切りで囲まれたスイートルーム仕様の座席です。わずか14席、1-2-1の配列で、いずれも通路に面しており、他の乗客に気を遣うことなくリラックスして自分の時間を楽しむことができます。木目調のサイドテーブルには自由にドリンクを楽しめるミニバー、そして大型モニターも完備。まるで自宅のリビングでくつろいでいるかのような感覚でお過ごしいただけます。



大型モニターでゆったりと、ドリンクを楽しみながら寛げます

● 空の上でも快適な睡眠を提供

お休みの際には、座席が完全フルフラットのベッドに変変わり。睡眠中も保湿効果を発揮するハイドラ・アクティブ・パジャマも完備されており、まるで高級ホテルで過ごすような快適な睡眠が可能です。長時間のフライトでも移動の疲れを最小限に抑えることで、到着後すぐに活動を開始することができるのも、ファーストクラスを選ぶ大きな理由の一つです。



プライベート空間でゆっくり休めます



より快適にお休みいただくための睡眠用のキット

● いつでも上質のお食事を提供

シェフが厳選した地産食材を使用した本格的な料理から高級キャビア、軽食まで、ファーストクラスではいつでも上質のお食事をご堪能いただけます。さらにファーストクラスのお食事とあわせ、限定品のヴィンテージ・シャンパン、ワイン、または爽やかなカクテルをお楽しみください。



機内食とは思えないお食事を楽しめます (イメージ)



● A380でしか味わえない「空の上のシャワースパ体験」

A380のファーストクラスでは、世界初となる専用のシャワールームをご利用いただけます。5分はお湯の使用が可能で、機内でリフレッシュするには十分な時間です。ぜひこの贅沢なサービスをご体験ください。



快適なシャワー空間 (イメージ)

● 機内ラウンジバー

上級クラス専用の機内ラウンジバーでは、専属のバーテンダーが給仕する上質なワイン、豊富な種類のカナッペやスイーツをお楽しみいただけます。さらに、ファーストクラスのお客様しか飲むことができないウイスキーもごございます。



ソファスペースでお喋りも楽しめます



マジョーレ湖に浮かぶポッロメオ諸島を望む「グランドホテル・デ・ジル・ボロメ&スパ」に宿泊します (イメージ)

ツアープランナーより

イタリア・湖水地方のマジョーレ湖は多くの芸術家や作家に愛されてきた歴史を持つ憧れのリゾート地です。マジョーレ湖は周囲になだらかな山が広がり、情緒溢れ、優しく女性的といえます。このたびは1863年に開業し、貴族文化と共に歴史を刻んできた名門ホテル「グランドホテル・デ・ジル・ボロメ&スパ」に宿泊します。ヘミングウェイの小説『武器よさらば』にも登場し、その名が世界中に知れ渡りました。旅の後半にかけては、かの有名なジュゼッペ・ベルディが「オテロ」や「ファルスタッフ」を作曲したミラネ邸宅を前身とするミラノの老舗ホテル「グランドホテル・エ・デ・ミラン」に4連泊と滞在感を増し、ミラノと周辺を楽しむ旅に仕立てました。

ツアーの見どころ

マジョーレ湖に浮かぶ宮殿の島へ

イタリアとスイスにまたがる風光明媚なマジョーレ湖では、ストレーザからボートでベッラ島を訪れ、パロック様式のポッロメオ宮殿と庭園を楽しめます。特に階段状の庭園は歩いて堪能でき、見応えがあります。



ピラミッドのような外観が印象的なポッロメオ宮殿のマッシモ劇場 (イメージ)

コモ湖のとおっておきのヴィラで優雅なひと時を

コモ湖に点在する邸宅の中でも、壮麗なヴィラ・デステはセレブに人気のスポット。レストランで昼食を楽しみ、食後は美しい庭園を散策します。特にモザイクのファザードは必見です。



ヴィラ・デステ 庭園のモザイクのファザードが美しい (イメージ)



歴史ある2つのホテルで滞在します

■ ストレーザ：グランドホテル・デ・ジル・ボロメ&スパ

マジョーレ湖畔に建ち、ポッロメオ諸島の島々を望む、18世紀の邸宅を改装した名門ホテル。客室はアンティーク家具を使用した趣ある部屋になっています。(注)



マジョーレ湖畔に建つ歴史あるホテル



ジュニア・スイートルーム (イメージ)

(注) いずれのホテルもお部屋により、調度品や内装が異なります。また、バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。予め、ご了承ください。

利用予定航空会社：エミレーツ航空

ツアーコード：ESF03Q

集合・日数・出発日	旅行代金
【関西空港集合・9日間】 4月27日(月)	ファーストクラス利用 ¥2,250,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥330,000にて承ります)	
ファーストクラス利用区間：関西空港～ドバイ～ミラノ間往復に適用	
燃油サーチャージ別途目安：¥79,000 / 10月1日現在	

各地発着追加代金	名古屋～関西空港 …… 無料(往復エミレーツ航空シャトルバス利用) 東京・福岡～大阪 片道 …… ¥5,000 札幌～大阪 片道 …………… ¥10,000	包付条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	---------------------------------

【9日目に後泊をご希望されるお客様へ】
後泊ホテル特別代金…お一人様 ¥8,000
(利用予定ホテル：ホテル日航関西空港 満室の場合は、スターゲイトホテル関西エアポートでご案内します。)

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港	23:45発→	深夜、関西空港より、 エミレーツ航空ファーストクラス にてドバイへ。 (機中泊) ☐ 朝 ☐ 機
2	ドバイ05:10着 ドバイ09:45発 ミラノ14:20着 ストレーザ16:30着	着後、航空機を乗り換え、 エミレーツ航空ファーストクラス にてミラノ・マルペンサ空港へ。 ミラノ到着後、 エミレーツ航空ファーストクラス乗客専用車による送迎サービス にてマジョーレ湖畔のストレーザへ向かいます。 宿泊は、湖畔に建つ高級ホテル「グランドホテル・デ・ジル・ボロメ&スパ」に2連泊です。 【2連泊】(ストレーザ泊) 機機夕	
3	ストレーザ (ベッラ島)	午前、船にてベッラ島へ向かい湖に浮かぶ●ポッロメオ宮殿を見学します。 午後、ストレーザに戻り自由行動。	(ストレーザ泊) 朝 ☐ 機
4	ストレーザ09:00発→ コモ (ヴィラ・デステでの昼食) ミラノ18:00着	午前、バスにてコモへ。ラリオ湖畔通りを散策し、街の中心に建つ●ドゥオモを見学します。 その後、コモ湖畔のヴィラ・デステへ。昼食と庭園の散策をお楽しみください。 午後、ミラノへ向かいます。 宿泊は、創業150年の歴史を誇る名門ホテル「グランドホテル・エ・デ・ミラン」に4連泊です。	【4連泊】(ミラノ泊) 朝 ☐ 機夕
5	ミラノ	午前、ミラノの市内観光。ミラノの象徴●ドゥオモ、ミラノを代表する絵画館●ブレラ美術館、○スカラ座などへご案内します。 昼食は、ガレリア内にある老舗レストラン「ザヴィーニ」にて。 午後、自由行動。	(ミラノ泊) 朝 ☐ 機
6	ミラノ	終日、自由行動。 ご希望の方は楽器職人の町クレモナへ列車での小旅行にご案内します。	(ミラノ泊) 朝 ☐ 機
7	ミラノ	午前、●スフォルツァ城を訪ね、ミケランジェロの未完の「ロンダニーニのピエタ」をご覧ください。 午後、自由行動。	(ミラノ泊) 朝 ☐ 機夕
8	ミラノ14:05発→ ドバイ22:10着	午前、ゆったりと出発し、 エミレーツ航空ファーストクラス乗客専用車による送迎サービス にて空港へ。 午後、 エミレーツ航空ファーストクラス にてドバイへ。	(機中泊) 朝 ☐ 機
9	ドバイ03:00発→ 関西空港17:15着	ドバイより、 エミレーツ航空ファーストクラス にて帰国の途へ。 夕刻、関西空港に到着。	機機 ☐

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：5名様 ■食事：朝食6回、昼食3回、夕食3回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6か月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいませよう、お願いします。

北スペインの景勝と美しき街々 サンチャゴ巡礼路とパラドールの旅 9日間



巡礼路の終着点サンチャゴ・デ・コンポステーラの大聖堂

ここに注目。旅のポイント

多くの巡礼者達を受け入れてきた聖地 サンチャゴ・デ・コンポステーラ

キリスト教の重要な聖人、聖ヤコブ（サンチャゴ）の墓が発見されて以来、エルサレム、ローマと並びキリスト教の三大聖地のひとつとして多くの巡礼者を受け入れてきました。そのため、数百年の歴史に裏打ちされた建造物が町にあふれています。荘厳



大聖堂の主祭壇

な雰囲気になったカテドラルには信者でなくとも感動させられます。その他、世界遺産に登録されている旧市街には 50 以上の教会や礼拝堂が林立。立地も良いパラドールに宿泊し、お楽しみください。

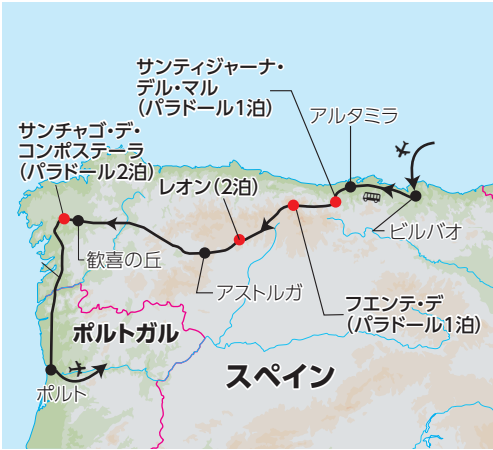


大聖堂の目の前のパラドールに宿泊しますので、ライトアップされた幻想的な景観もお楽しみいただけます（イメージ）

巡礼路上の歴史的な重要都市レオンに連泊し、 歴史・芸術にふれる

10世紀頃、キリスト教徒が治めたレオン王国の都だったレオン。レオンの中心部に建つカテドラルはスペインのゴシック建築の最高傑作と称えられ、その細密な装飾、ステンドグラスは圧巻です。壁全体の面積よりもステンドグ

ラスの面積が多く、世界一ステンドグラスの比率が多い教会とも言われています。また、レオン国王が埋葬されるサン・イシドロ教会は霊廟の天井にフレスコ画がぎっしりと描かれており、レオン王国の栄華を感じさせます。



ツアープランナーより

北スペインの魅力は、宗教的エネルギーから生まれた歴史遺産がまず挙げられます。その象徴が聖地サンチャゴ巡礼ですが、近年では独自の民族文化と自由な芸術性を持つバスク地方も注目されています。今回はバスク地方から景勝地の多いカンタブリア州、そして聖地サンチャゴへと向かうルートをとります。圧巻の山容をもつ国立公園では麓のパラドールに宿泊し、歴史だけではなく雄大な自然景観も旅のアクセントとしてお楽しみいただけます。また、聖地サンチャゴでは大聖堂目の前の人気のパラドールを2連泊で確保しました。北スペインは通称グリーンスペインとも呼ばれており、春の息吹が感じられる美しい時期にご案内いたします。



レオン大聖堂の見事なステンドグラス



サン・イシドロ教会の色彩豊かなフレスコ画

知られざる北スペインの景勝地ピコス・デ・エウロパの 雄大な山岳風景を満喫

「ヨーロッパの頂」を意味するピコス・デ・エウロパ。標高2,500メートルを超える40もの峰々から構成され、迫力ある山岳風景をご覧ください。今回はピコス・デ・エウロパ国立公園の麓フエンテ・デのパラドール

に宿泊が実現。背後には垂直に切り立つ山々がご覧いただける絶好のロケーションです。さらに翌朝ロープウェイで展望台へ。知られざる北スペインの景勝地、雄大な山岳風景には圧倒されることでしょう。



ピコス・デ・エウロパの麓に宿泊（イメージ）



展望台から望むピコス・デ・エウロパの山々（イメージ）

アルタミラ博物館で先史時代の洞窟芸術にふれる

旧石器時代にバイソンやイノシシなどの動物を描いた見事な壁画で知られるアルタミラ洞窟。損傷を防ぐために現在は非公開となっていますが、アルタミラ博物館で精巧なレプリカをご覧ください。



アルタミラ博物館の洞窟壁画（イメージ）



サンティジャーナ・デル・マル、フエンテ・デ、 サンチャゴ・デ・コンポステーラ 3つのパラドールに宿泊

今回の旅のこだわりの一つが宿泊ホテルです。サンティジャーナ・デル・マル、フエンテ・デ、サンチャゴ・デ・コンポステーラと3つのパラドールに計4泊宿泊します。中世の貴族の館が建ち並びサンティジャーナ・デル・マルの歴史を感じさせるパラドール、ピコス・デ・エウロパ国立公園の麓フエンテ・デにある大自然に囲まれたパラドール、そして、サンチャゴ巡礼路の終着点、サンチャゴ・デ・コンポステーラの大聖堂の目の前に建つ歴史あるパラドールと、それぞれ趣の違うパラドールでの宿泊をお楽しみください。

■「パラドール・デ・サンティジャーナ・ヒル・プラス」(サンティジャーナ・デル・マル)

この町出身の小説上の主人公の名を冠したパラドールは、15世紀の邸宅を利用しており、アンティーク調の家具も相まって入口に入るや否や歴史を感じられます。



中世の佇まいが残るサンティジャーナ・デル・マル



中世の邸宅を改装したパラドール

■「パラドール・デ・フエンテ・デ」(フエンテ・デ)

スペイン初の国立公園内に位置し、大自然を満喫できます。背景にカンタブリア山脈の最高峰、ピコス・デ・エウロパの切り立った稜線が迫り、ホテルの敷地から迫力ある山々を望むことができます。



ピコス・デ・エウロパの麓に位置するパラドール（イメージ）

■「パラドール・デ・サンチャゴ・デ・コンポステーラ」(サンチャゴ・デ・コンポステーラ)

1499年にカトリック両王イザベルとフェルナンド2世の命により建てられた王立病院兼宿泊地を改装した重要歴史建造物です。サロンの古風なシャンデリアや大理石の階段、上品な調度品など、建物全てに歴史の重みを感じられます。ホテルは巡礼者が多く集まるオブラディオ広場に面して建ち、目の前には大聖堂が聳える素晴らしい立地です。



大聖堂の目の前のパラドールに2連泊



見事な回廊

■ レオン：バルセロ・レオン・コンデルナ

※各地のパラドールでは、2名様利用の客室のベッドタイプはダブルベッドとなる場合があります。※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ、フィンエアー、LOT ポーランド航空、ルフトハンザグループ、プリティッシュエアウェイズ、イベリア航空、ITA エアウェイズ、日本航空
ツアーコード：EU088T

集合・日数・出発日	旅行代金	
【羽田または成田空港集合・9日間】 5月1日(金)	エコノミークラス利用 ¥735,000	ビジネスクラス利用 ¥1,415,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥120,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間： 【ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空の場合】東京～中東主要都市～ビルバオ/ポルト～中東主要都市～東京間に適用 【上記以外の航空会社の場合】日本発着の国際線区間にのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：10月1日現在		
地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 福岡・札幌～東京	片道 …… ¥5,000 片道 …… ¥10,000

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	羽田空港21：45発→	夜、羽田空港より、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール04：50着 イスタンブール07：50発→ ビルバオ11：05着 ⇐ サンティジャーナ・デル・マル17：00着	着後、航空機を乗り換え、ビルバオへ。 着後、ビルバオの簡単な散策。【世界最古の運搬橋「ビスカヤ橋」】に立ち寄り、ゴンドラの乗車体験をお楽しみください。 その後、貴族の館が建ち並び中世の町サンティジャーナ・デル・マルへ。(サンティジャーナ・デル・マル：パラドール泊) 機 □夕	
3	サンティジャーナ・デル・マル10：00発 ⇐ アルタミラ ⇐ フエンテ・デ17：00着	午前、【アルタミラ洞窟】へ。隣接する【博物館】へご案内します。 サンティジャーナ・デル・マルに戻り昼食。 その後、【スペイン初の国立公園ピコス・デ・エウロパの麓に位置するフエンテ・デ】へ。(フエンテ・デ：パラドール泊) 朝 昼 夕	
4	フエンテ・デ10：00発 ⇐ レオン18：00着	午前、【ロープウェイにて展望台】へ。ヨーロッパの頂を意味する連山ピコス・デ・エウロパの雄大な美しい景色をお楽しみください。(注1) 午後、カンタブリア山脈を背に南下し、サンチャゴ巡礼路のフランス人の道にあるレオンへ。【2連泊】(レオン泊) 朝 昼 夕	
5	レオン	午前、【レオンの観光】にご案内します。世界最大級のステンドグラス作品を保有するスペイン・ゴシック様式の【カテドラル】、フランシスコ・ザビエルを祀るイエズス会の教会として17世紀に建築されたバロック様式の【サン・イシドロ教会】を見学します。 午後、自由行動。(レオン泊) 朝 昼 □	
6	レオン09：00発 ⇐ アストルガ ⇐ 歓喜の丘 ⇐ サンチャゴ・デ・コンポステーラ18：30着	午前、サンチャゴ巡礼路と銀の道との交差点となるアストルガへ。 着後、ガウディ設計の【司教館】(巡礼博物館)を見学します。 その後、最終目的地であるサンチャゴ・デ・コンポステーラを目指して移動します。到着手前では、【歓喜の丘】に立ち寄ります。 【2連泊】(サンチャゴ・デ・コンポステーラ：パラドール泊) 朝 昼 夕	
7	サンチャゴ・デ・コンポステーラ	午前、【サンチャゴ・デ・コンポステーラの徒歩観光】。【カテドラル】を見学します。その後、【アラメダ公園】へ。旧市街と大聖堂を望むスポットです。また、ガリシア州の新鮮な食材が並び市民の台所【アバストス市場】もご案内します。 (サンチャゴ・デ・コンポステーラ：パラドール泊) 朝 □ 夕	
8	サンチャゴ・デ・コンポステーラ10：00発 ⇐ ポルト16：50発→ イスタンブール23：30着	午前、ポルト空港へ。 夕刻、航空機にてイスタンブールへ。	(機中泊) 朝 □ 機
9	イスタンブール02：00発→ 羽田空港19：20着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、羽田空港に到着後、解散。	機 機 □

※日程表の時刻は、羽田空港発着のターキッシュエアラインズの利用を想定したものです。ターキッシュエアラインズの成田空港発着または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1) 天候により、ご覧いただけない場合がございます。

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとしたコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡単なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食4回、夕食5回 ■添乗員：羽田空港または成田空港ご出発時から羽田空港または成田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6ヵ月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページを含む3ページ以上必要

ガリシア州の食文化にも注目です

サンチャゴ・デ・コンポステーラのあるガリシア州は、スペインの中でも新鮮で美味しいものが安く、手軽に食べられることで知られています。今回も滞在中は市民の台所、アバストス市場を見学し、リアス式海岸で獲れた海の幸など、実際にツアーのメニューでも取り入れておりますので、ぜひガリシアの食文化もお楽しみください。



活気あふれるアバストス市場（イメージ）



新鮮な海の幸を使ったタパス（イメージ）

旬のホワイトアスパラガスを楽しむ
「ハルツの森」ゴスラーと
「ハンザの女王」リューベックの旅 9日間



世界遺産ゴスラーの町の中心「マルクト広場」
古くは神聖ローマ帝国の皇帝が居城を構えた町としても知られています（イメージ） ©ドイツ観光局

ここに注目。旅のポイント

ハルツの森の世界遺産ゴスラーに3連泊します

ドイツ中部ハルツ山地の西麓に位置する、世界遺産の町ゴスラー。独自の黒いスレート屋根にモノトーン調の木骨組みの家々が石畳みの通りに建ち並び、旅人を魅了します。3連泊しますので、ゆっくりと散策もお楽しみいただけます。



ライトアップされた姿も趣があります



ゴスラーの町並み(イメージ)



ツアープランナーより

ドイツ中部のハルツ地方は古くから地下資源に恵まれ、中世に多くの町が栄えました。旧東西ドイツ時代に入ると、この地域は国境地帯となり、公共交通機関や道路が発達せず、結果としてドイツで屈指の美しい町々と豊かな自然が残されることになりました。まるで絵本の世界から飛び出してきたかのようなゴスラーの木骨組みの町はもちろんのこと、周辺に残された美しい町や自然景観を存分にお楽しみください。旅の後半は「ハンザの女王」とも称されるリューベックに滞在。バルト海の交易で栄えた商人たちの気風を今に伝える、レンガで作られた統一感のある質実剛健な美しい町並みをご覧ください。変化に富んだドイツの美しい町々と自然景観を「春の風物詩」を楽しみながら訪ねる旅です。

「ハンザの女王」と称されたリューベックに3連泊します

川に囲まれた旧市街全体が世界遺産の町リューベック。建物は独特の赤レンガで彩られ、ハンザ同盟都市らしい重厚な町並みが特徴です。町のシンボル「ホルステン門」やバッハが訪れたマリエン教会など見どころも豊富です。



リューベックのシンボル「ホルステン門」



世界遺産リューベックの町並み(イメージ)

年に一度の「ヴァルプルギスの夜」に合わせた出発日です

ブロッケン山の麓に佇むハルツ地方の町々では、年に一度、冬が終わり春の到来を祝う地元の祭りが開催されます。伝説によると、ブロッケン山の魔女と悪魔がともに春の訪れを祝って開いた宴が始まりとのこと。4月30日、ゴスラーの旧市街では魔女にまつわる土産も売られ、広場もいつもより賑やかに。イベントがある派手な祭りではございませんが、地元の方が楽しまれている雰囲気

身を置くのも一興でしょう。



魔女に扮した地元の人に出会えるかもしれません（イメージ）

魔女伝説の残る「ブロッケン山」をSL列車で訪ねる

ブロッケン山は、文豪ゲーテの『ファウスト』の物語の中で、「特別な日に魔女が集う山」として登場したことで有名になりました。麓のヴェルニゲローデから、ハルツ狭軌鉄道の蒸気機関車に乗りし、針葉樹が鬱蒼と茂る森の中を進み山頂を目指します。（注2）



ハルツ狭軌鉄道の乗車をお楽しみください（イメージ） ©GNTB /Francesco Carovillano

珠玉の町々へご案内します

北ドイツの珠玉の町々の中から、ヒルデスハイム、ツェレ、ブレーメンに立ち寄ります。ヒルデスハイムのマルクト広場は、市庁舎やハンザ商人の館が四方を取り囲み、さらに、世界遺産に登録される聖マリア大聖堂と聖ミカエル教会が旧市街に聳えます。また、カラフルな木骨組み

の家が印象的な町ツェレに立ち寄り、「音楽隊」で有名な町ブレーメンへ。町の中心には今にも動き出しそうな音楽隊の像があり、その周囲にはハンザの象徴「ローランドの像」や長い歴史を誇る市庁舎、ロマネスク様式の聖ペトリ大聖堂など、見どころが凝縮されています。



優美な建物が周囲を取り囲むヒルデスハイムのマルクト広場

「春の風物詩」旬のホワイトアスパラガスに舌鼓

ドイツに春の到来を知らせる風物詩的な存在といえば「ホワイトアスパラガス」。日本のものとは異なり、1本1本が太くて甘く、ドイツの方はホワイトアスパラガスの味そのものを楽しむべく、シンプルに味付けしたホワイトアスパラガスを何本も頬張ります。僅か1か月程しか出回らない春の味覚をお楽しみください。お好きな方は自由食の際にも追加でお召し上がりになれるのも良いでしょう。



旬の味覚をご賞味あれ（イメージ）

利用予定航空会社：フィンエアー、ターキッシュエアラインズ、エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、エールフランスグループ、LOT ポーランド航空、ブリティッシュエアウェイズ、スカンジナビア航空、ルフトハンザグループ、日本航空

集合・日数・出発日	旅行代金	
【成田または羽田空港集合・9日間】 4月28日(火)	エコノミークラス利用 ¥658,000	ビジネスクラス利用 ¥1,338,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥80,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：【エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空の場合】東京～中東主要都市～ハンブルク間往復に適用 【上記以外の航空会社の場合】日本発着の国際線区間におのみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥59,800：10月1日現在		

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 福岡・札幌～東京	片道 …… ¥5,000 片道 …… ¥10,000	包付乗客がご自身の 各支店へお問い合わせください。
----------	-----------------------	-------------------------------	------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港23:05発	深夜、航空機にてヘルシンキへ。	(機中泊) □□機
2	ヘルシンキ05:55着 ヘルシンキ06:50発 ハンブルク07:50着 ヒルデスハイム ゴスラー 15:30着	航空機を乗り換え、ハンブルクへ。 着後、 ヒルデスハイム へ。優美な マルクト広場 や 大聖堂 、 聖ミハエル教会 にご案内します。その後、ゴスラーへ。 【3連泊】(ゴスラー泊) 機屋夕	
3	ゴスラー	午前、 ゴスラー旧市街の散策 。● 皇帝居城 や木骨組みの家並みをご覧ください。昼食には、 旬のホワイトアスパラガス料理 をお召し上がりください(注1)。 午後、自由行動。 夜、『ヴァルプルギスの夜』と呼ばれる地元の祭りをとお楽しみください(注2)。	(ゴスラー泊) 朝屋□
4	ゴスラー (ヴェルニゲローデ) (ブロッケン山) (ドライ・アンネン・ホーネ) (ヴェルニゲローデ) ゴスラー	午前、バスにてヴェルニゲローデへ。 着後、 ハルツ狭軌鉄道にてブロッケン山 へ。ハルツの森を走る鉄道の旅をお楽しみください(注3)。 山頂にはセルフサービスのレストランやカフェもあり、テイクアウトも可能です。 その後、ブロッケン山より途中駅のドライ・アンネン・ホーネまで鉄道にて戻り、バスにて ヴェルニゲローデ へ。簡単に 旧市街 を散策した後、ゴスラーに戻ります。	(ゴスラー泊) 朝□夕
5	ゴスラー 08:00発 ツェレ ブレーメン リューベック18:30着	午前、カラフルな木骨組みの家並みが美しい町 ツェレ へ。町の散策にご案内します。 その後、「音楽隊」で有名な町 ブレーメン へ。● 音楽隊の像 や 市庁舎 などにご案内します。	【3連泊】(リューベック泊) 朝屋夕
6	リューベック (ヴィスマール) (シュヴェリーン)	午前、ハンザ都市の面影が残る小さな港町、 ヴィスマール へ。 着後、 旧港 や マルクト広場 にご案内します。 午後、フランス風の優美な シュヴェリーン城 へ。見学および旧市街を散策した後、リューベックに戻ります。	(リューベック泊) 朝屋□
7	リューベック	午前、「ハンザの女王」と称されるハンザ同盟の盟主、世界遺産 リューベック の観光。○ ホルステン門 や○ 市庁舎 、● マリエン教会 にご案内します。 午後、自由行動。	(リューベック泊) 朝□夕
8	リューベック08:00発 ハンブルク12:30発 ヘルシンキ15:20着 ヘルシンキ17:45発	午前、バスにてハンブルク空港へ。 午後、航空機にて、ヘルシンキへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。	(機中泊) 朝□機
9	成田空港13:05着	午後、成田空港に到着後、解散。	機□□

※日程表の時刻は、成田空港発着のフィンエアーの利用を想定したものです。フィンエアーの羽田空港発着便、または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。

(注1)仕入れ状況によっては、別の日にご提供をさせていただく場合がございます。
(注2)イベントがあるわけではございません。
(注3)鉄道の運行スケジュールによっては、蒸気機関車ではなくディーゼル車の運行となる場合があります。

○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡単なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食4回、夕食4回 ■添乗員：成田空港または羽田港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時6 ヶ月以上 ■バスポート査証未使用欄：見開き2ページ以上 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいませよう、お願いいたします。

ご宿泊ホテル

■ゴスラー：ロマンティック・ホテル・アルテ・ミュンツェ
ゴスラーの中心にあるマルクト広場の近くに位置する、散策に便利な立地のホテル。
■リューベック：ラディソン・ブリュ・セナートル・ホテル・リューベック
リューベックのシンボル「ホルステン門」まで徒歩約5分の散策に便利な立地のホテルです。
※シャワーのみの客室となります。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

観光に便利なホテルに宿泊

美しきスロベニア、クロアチアの旅 9日間



プリトヴィツェ国立公園（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

湖水煌めく世界遺産プリトヴィツェ国立公園内のホテルに連泊滞在します

世界屈指の自然景観をゆっくりご覧いただくために、国立公園内のホテルに宿泊。好立地を活かし、混雑する前の時間帯に出発し、エメラルドグリーンに輝く湖や迫力ある滝などの見どころを巡ります。



無数の滝や小川、湖を眺めながら散策をお楽しみください（イメージ）



滝や湖が織り成す立体的な自然美に溢れるプリトヴィツェ国立公園（イメージ）



スルジ山から望む紺碧のアドリア海とドブロヴニク旧市街

ツアープランナーより

「旧ユーゴスラビア」の時代からご好評をいただいているクロアチアとスロベニアを訪ねる弊社のロングセラーです。近年、高速道路の開通などインフラが整備されたことによって、より効率的なルート取りが可能となり、9日間の日数、周遊の旅ながら2カ所で連泊を設け、主要な見どころをじっくりとご案内します。ドブロヴニクをはじめとするアドリア海沿いの世界遺産の町々やプリトヴィツェ国立公園、「アルプスの瞳」と称されるブレッド湖など、歴史ある町を巡り、豊かな自然をご満喫いただきます。初夏の日射しに輝く町々の美しさは、きっと心に刻まれるはずです。

好立地のホテルに連泊し「アドリア海の真珠」ドブロヴニクを探访します

スルジ山の展望台から旧市街とアドリア海の眺望を楽しんだ後、町中をゆっくり散策。日中だけでなく夜のライトアップされた城壁の姿など、連泊して世界遺産ドブロヴニク歴史地区を堪能していただきます。



夜のドブロヴニク旧市街は日中とはまた違った雰囲気です（イメージ）



ドブロヴニクの町並み。好立地のホテルに宿泊し、時間の移ろいにより異なる景色をご覧ください(イメージ)

スロベニアの美しき自然景観を訪ねます

スロベニアが誇る大自然、ポストイナ鍾乳洞。ヨーロッパで最大、世界でも2番目の大きさを誇ります。その規模もさることながら、訪れた人々を魅了するのは鍾乳洞の美しさです。巨大な鍾乳洞内部へトロッコ電車で行くと、地中とは思えない空間が広がります。ここからさらに奥に入るとストローのような極

細の鍾乳管や、まるでカーテンのような石幕など様々な自然の芸術美を堪能できます。もうひとつの見どころは「アルプスの瞳」と称されるブレッド湖。ユリアンアルプスの麓にある一周6キロほどのかわいらしい湖を、城から俯瞰してみたり、小舟で小島に渡ってみたりと、様々な角度からお楽しみいただけます。



ヨーロッパ最大の洞窟 ポストイナ鍾乳洞



「アルプスの瞳」と称されるブレッド湖とユリアンアルプスの山並み(イメージ)



ご宿泊
ホテル

ドブロヴニクの観光にも便利な「ホテル・エクセルシオール」

弊社ではドブロヴニクのホテルにこだわり、旧市街まで徒歩10分程度に位置し、散策や観光に便利な「ホテル・エクセルシオール」をご用意しました。朝夕の散歩を気軽にお楽しみいただける立地が最大の魅力です。自由行動の際も、徒歩でホテルに戻れますので、ご自身のベースでたっぷりと散策をお楽しみいただけます。

■ ドブロヴニク：ホテル・エクセルシオール



旧市街まで10分程度に位置し、観光に便利です ホテルから海越しに眺める旧市街(イメージ)

■ ブレッド：ブレッド・ローズ・ホテル

■ プリトヴィツェ国立公園：ホテル・イエゼロ
プリトヴィツェ国立公園内に位置する、観光に便利なホテルです。

■ スプリット近郊ソリン：ホテル・サロナ・パレス

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食5回、夕食6回 ■添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残有効期間：帰国時6ヵ月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いいたします。



集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田または羽田空港集合・9日間】 5月1日(金)		エコノミークラス利用 ¥698,000	ビジネスクラス利用 ¥1,378,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥130,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間にのみ適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥59,800：10月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包し付帯条件がございますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	-----------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港 23：05発	夜、航空機にてヘルシンキへ。	(機中泊) □□機
2	ヘルシンキ05：55着 ヘルシンキ07：05発 リュブリャナ08：45着 ブレッド13：00着	航空機を乗り換え、スロベニアの首都、リュブリャナへ。 着後、 リュブリャナの散策 。 その後、スロベニア北部の ブレッド湖畔 へ。 着後、小舟で湖に浮かぶ小島へ渡り、島の中の○教会をご案内します。その後、景色を眺めながら湖畔のドライブへ。高台にある中世の●古城から湖を眺めます。 (ブレッド泊) 機 昼 夕	
3	ブレッド08：00発 ポストイナ プリトヴィツェ国立公園 18：00着	午前、ヨーロッパ最大で世界でも第二位の規模を誇る、● ポストイナ鍾乳洞 の見学にご案内します。 その後、山と湖の景色が美しい プリトヴィツェ国立公園 へ。 ご宿泊は、国立公園内に位置するホテル「イエゼロ」をご用意しました。 【2連泊】(プリトヴィツェ国立公園泊) 朝 昼 夕	
4	プリトヴィツェ国立公園	午前、国立公園の滝や湖などの大自然を、徒歩を中心に、循環バスやボートも利用してご案内します。森と澄んだ湖をご堪能ください。 午後、美しい自然の中でゆっくりお過ごしください。 (プリトヴィツェ国立公園泊) 朝 昼 夕	
5	プリトヴィツェ国立公園 シベニク トロギール スプリット近郊ソリン 18：00着	午前、 シベニク に立ち寄り● 大聖堂 へご案内します。 その後、小さな島で中世そのままの町並みが残る トロギール へ。 その後、クロアチア第二の都市スプリット近郊のホテルへ。 (スプリット近郊ソリン泊) 朝 昼 夕	
6	スプリット近郊ソリン 09：00発 スプリット ドブロヴニク 18：30着	午前、 スプリットの観光 。3世紀、古代ローマ帝国皇帝ディオクレティアヌスの造った○ 宮殿跡 を利用して造られた旧市街は古代ローマの栄華の息吹を残し、独特の景観を呈しています。 その後、ドブロヴニクへ。ご宿泊は旧市街まで徒歩圏の「 ホテル・エクセルシオール 」です。 【2連泊】(ドブロヴニク泊) 朝 昼 夕	
7	ドブロヴニク	午前、 ドブロヴニク の観光へ。まずはロープウェイで スルジ山 へ。展望台からアドリア海に突き出た旧市街の眺望をお楽しみいただきます。(注) その後、ドブロヴニク旧市街の観光。ルネッサンス時代の有名な画家ティツィアーノ作『聖母の昇天』やラファエロの作品を所有する● 大聖堂 、○ ドミニカン修道院 、旧港などへご案内します。 午後、自由行動。 (ドブロヴニク泊) 朝 □ 夕	
8	ドブロヴニク10：15発 ヘルシンキ14：15着 ヘルシンキ17：45発	午前、航空機にてヘルシンキへ。 航空機を乗り換え、帰国の途へ。	(機中泊) 朝 □ 機
9	成田空港 13：05着	午後、成田空港に到着後、解散。	機 □ □

※日程表の時刻は、成田空港発着のフィンエアーの利用を想定したものです。フィンエアーの羽田空港発着便、または他の航空会社を利用の場合には、発着空港および時刻、日程は異なります。また、利用航空会社によっては、往路はリュブリャナ以外の空港、復路はドブロヴニク以外の空港を利用する場合があります。

(注) ロープウェイは、悪天候時にはご案内できない場合がございます。
○お食事に関して：軽めのお食事からしっかりとコース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご利用しております。また、ツアー行程の関係で簡素なボックスタイプ等のお食事となる場合もございます。

十字架峠と コーカサス3カ国の旅 9日間



ツミンダサメバ教会の奥にはコーカサスの山々の景色が広がります（イメージ）

ここに注目。旅のポイント

ジョージア軍用道路を走り ステパンツミンダで絶景のカズベク峰を満喫

18世紀頃、帝政ロシアによって建設されたジョージア軍用道路は、今ではコーカサス山脈の観光に欠かせない景勝ルートです。5,000メートル級の山々を望み、その風光明媚な自然の景色は文豪プーシキンらをも魅了しました。ステパンツミンダ

へ向かう途中には十字架峠があり、こちらで初めてシルクロードがキリスト教と出会いました。四輪駆動車に分乗し、カズベク峰を背景に建つツミンダサメバ教会へ。コーカサスを代表する風景へと足を延ばします。



ステパンツミンダの町とその奥に聳えるコーカサス山脈（イメージ）



バクーの旧市街と新市街（イメージ）

ツアープランナーより

「コーカサス3カ国」と一括りにされることが多いアゼルバイジャン、ジョージア、アルメニアですが、実は民族、文化、宗教など、全く異なる国々です。シルクロードの中継都市バクーの古い町並みや世界遺産に登録されている先史時代の岩絵、ジョージアとアルメニアに点在する古代キリスト教の足跡、ノア方舟が流れ着いたアララト山を背景に建つ修道院など、様々な角度からそれぞれの国の違いをじっくりご覧いただきます。また、ジョージアではコーカサス山脈のカズベキ峰麓の町ステパンツミンダまでの絶景ルート、ジョージア軍用道路を走ります。途中、十字架峠を越え、周囲の5,000メートル級のコーカサス山脈の雄姿をお楽しみください。

ジョージアでは古都ムツヘタも訪問

ジョージアの魅力は軍用道路から眺める山岳風景だけにはとどまりません。ステパンツミンダの宿泊を含めることによりコーカサス山脈の絶景だけでなく、トビリシに戻る途中に古都ムツヘタの観光も組み込むことができます。ムツヘタはかつてのコーカサス・イベリア王国の首都で、6世紀にトビリシに都が移ってからも文化的、宗教的に中心的な役割を持ち続けました。この町では

ジョージア最古の教会と言われるスヴェティ・ツホヴェリ教会へご案内します。



ジョージア最古の教会と言われるスヴェティ・ツホヴェリ教会



今でも多くの人々が礼拝に訪れています（イメージ）

世界最初のキリスト教国アルメニア 使徒教会の総本山エチミアジンを訪ね、 聖書に登場するアララト山を遠望

ローマ帝国に先がけて世界初のキリスト教国家となったアルメニア。エレバン近郊にはアルメニア使徒教会の総本山エチミアジンがあり、敬虔な人々はこの地でその典礼を守り続けています。また、コーカサス三国の中で、コーカサス山脈の美しさと双璧を成すのが、ノア方舟伝説で知られるアララト山でしょう。晴れた日にはエレワンからもその雄姿は望めますが、アララト山をより近くか

ら眺めることのできる高台にあるホルヴィラップ修道院にご案内します。



アルメニア使徒教会の総本山エチミアジン



ホルヴィラップ修道院と奥に聳え立つアララト山（イメージ）

シルクロードの中継都市バクーと近郊の歴史遺産

シルクロードの中継都市であったバクー。旧市街では、「乙女の望楼」など世界遺産の建築をご覧いただけます。一方、その周囲には近代的かつ斬新なデザインの高層建築が林立する新市街が広がります。その対比をお楽しみください。さらに、世界遺産に登録されている石器時代の岩絵彫刻が残るゴブスタンも訪ねます。



バクー旧市街のシンボルである乙女の望楼

カズベク峰を客室から望む ホテルをご用意しました

ステパンツミンダ（旧名カズベギ）にあるマウンテンリゾートホテル「ルームズ」にて、カズベク峰を望むお部屋をご用意しました。天候に恵まれれば客室やテラスから間近に秀峰カズベクをご覧いただけます。

■ ステパンツミンダ：ルームズ・ホテル・カズベギ



左・ホテルの敷地内から望むカズベク峰。世界でも屈指の絶景ホテルに宿泊します（添乗員撮影） 右・カズベク峰側のお部屋をご用意しました（イメージ）



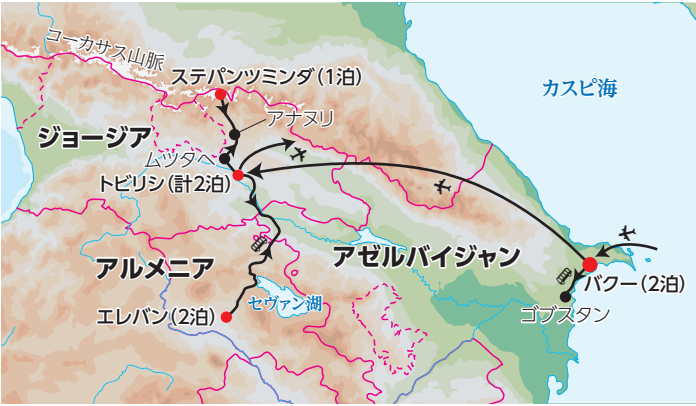
■ バクー：ハイアット・リージェンシー・バクー

■ トビリシ：ビルトモア・ホテル

トビリシの目抜き通り「ルスタヴェリ大通り」に面するホテル。

■ エレバン：アルメニア・マリOTT・ホテル・エレバン

※バススタッフ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：UC013T	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【成田空港集合・9日間】 5月2日(土)		エコノミークラス利用 ¥598,000	ビジネスクラス利用 1,278,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥80,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：羽田空港～中近東主要空港～バクー/トビリシ～中近東主要空港～羽田空港間に適用			
燃油サーチャージ別途目安：¥62,500：10月1日現在			

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	包付無条件でございますので 各支店へお問い合わせください。
----------	--	----------------------------------

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	成田空港10:35発 ➔ イスタンブール17:45着 イスタンブール21:45発 ➔ バクー 01:35着	午前、航空機にて、イスタンブールへ。 航空機を乗り換え、アゼルバイジャンの首都バクーへ。 【2連泊】(バクー泊) ☐ 機内機	
2	バクー	午前、ゆっくりお過ごしください。 午後、バクー旧市街の観光では、●シルヴァンシャー宮殿、○乙女の望楼へご案内します。また、新市街に聳える近代的な建物(外観)もご覧いただけます。 (バクー泊) 朝 昼 夕	
3	バクー 車 (ゴブスタン) バクー 14:40発 ➔ トビリシ15:50着	午前、石器時代の岩絵が残る画●ゴブスタンへ。 午後、航空機にてジョージアの首都トビリシへ。(注) (トビリシ泊) 朝 ☐ 夕	
4	トビリシ 08:00発 車 アナスリ 車 十字架峠 車 ステパンツミンダ 17:00着	午前、簡単なトビリシの散策。 その後、ステパンツミンダへ。途中、ジンヴァリ貯水湖を見下ろす17世紀の●アナスリ聖堂を見学し、十字架峠を越えます。 (ステパンツミンダ泊) 朝 昼 夕	
5	ステパンツミンダ 09:00発 車 ムツヘタ 車 トビリシ18:00着	午前、4WDにて、14世紀に建てられた●ツミンダサメバ教会へ。その後、ステパンツミンダへ戻り、バスに乗り換えトビリシへ。途中、古都ムツヘタの観光。ジョージア最古の教会と言われる●スヴェティツホヴェリ教会や●ジュワリ大聖堂を見学します。 夕刻、トビリシに到着。 (トビリシ泊) 朝 昼 夕	
6	トビリシ08:00発 車 ハフバット修道院 車 エレバン19:30着	午前、国境を越え、アルメニアへ。途中、●ハフバット修道院を見学します。 午後、○セヴァン湖に立ち寄り首都エレバンへ。 【2連泊】(エレバン泊) 朝 昼 夕	
7	エレバン	午前、アララト山を望む●ホルヴィラップ修道院、アルメニア使徒教会の総本山○エチミアジンの大聖堂と●宝物庫、●スヴァルトノツ遺跡を見学します。 午後、アルメニア王の夏の離宮として使われた●ガルト神殿と●ゲガルト修道院をご案内します。 (エレバン泊) 朝 昼 夕	
8	エレバン07:00発 車 トビリシ17:35発 ➔ イスタンブール19:15着	朝、国境を越えてトビリシ空港へ。 夕刻、航空機にて、イスタンブールへ。 (機中泊) 朝 昼 機	
9	イスタンブール02:00発 ➔ 羽田空港19:20着	航空機を乗り換え、帰国の途へ。 夜、羽田空港に到着後、解散。 ☐ 機内機	

(注) バクーからトビリシへはアゼルバイジャン航空を利用して移動します。スーツケースの重量は23kgまでとなります。また、航空機の発着時刻は変更となる場合があります。

※コーカサスの山々は天候によっては、ご覧いただけない場合がございます。○お食事に関して:コース料理、ビュッフェ、或いは郷土料理など、地域や訪問国の食事の特色、ならびに旅程に応じてご用意しております。また、ツアー行程の関係で簡単なボックスタイプ等の食事となる場合もございます。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員:10名様 ■食事:朝食7回、昼食6回、夕食6回 ■添乗員:成田空港ご出発時から羽田空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間:帰国時6ヵ月以上 ■バスポート査証未使用欄:見開き2ページ以上必要■バクー～トビリシ間の航空機手配に際し、パスポートの顔写真ページのコピー(カラー)をお申し込み時にお預かりいたします。 ■アゼルバイジャン 査証料:無料(2025年8月現在) ※現地で取得いたします。 ■ジョージア政府により、旅行者は海外旅行保険加入、及び英文保険証書の持参が義務付けられています。弊社で海外旅行保険にご加入いただく場合は、英文保険証書発行のお手続きを併せて承りますが、ご自身でご加入の際には、ご加入の保険会社にお問い合わせの上、英文保険証書発行の手続きをお願いいたします。 ■国籍が日本国以外の方でこのコースにお申し込みを希望される場合は、必ずお申し出くださいませ。なお、査証の必要有無や取得に関しては、ご自身で大使館へ問い合わせ、確認くださいますよう、お願いいたします。